

大阪駅からたどるまちの変遷と今

～紡がれてきた物語・役割を未来へ～

関西・西日本の玄関口として、日々賑わいを増している大阪・梅田。

明治初期までは、泥田と畑が広がっていた郊外であったこのエリアが、大阪駅の誕生からいかに発展してきたのか、また現在どのような取り組みが進められているのか、ご存知でしょうか。

本フォーラムでは、150年超の大阪駅の歴史を振り返るとともに、大阪・梅田、特にうめきたのまちとの関わり方を考え、次の未来を共に描いていくきっかけになればと考えております。ぜひご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

2026年 **12月4日(金)** 18:00～開会 ※17:30～開場

場 所

船井総研グループ大阪本社サステナグローススクエアOSAKA
「Enz'Arena(エンザリーナ)」(JR大阪駅西口改札直結、イノゲート大阪21F)

入 場 料
無料
要予約

プログラム

第1部

語りベシアター

「大阪ステーションものがたり」
～梅田は西からやってきた～

出演：大阪ガスネットワーク(株)エネルギー・文化研究所 栗本智代
ピアノ/宮川真由美、ヴァイオリン/西村恵一、サクソフォン/武井努



プログラム

第2部

フォーラム

「大阪・梅田のDNAを未来へ」
～変わり続けるまちと、
私たちが描く次の風景～

登壇者：
流通科学大学
経済学部長／教授

植松宏之氏



登壇者：
大阪大学
総合学術博物館
副館長／教授

船越幹央氏



進行：JR西日本ステーションシティ株式会社
まちづくり推進部 リーダー 森山誠士氏

※「語りベシアター」は、わがまちの物語やエピソードを紐解き、その魅力を発信する公演活動です。

参加方法

事前予約制

(予約されていない方は参加できません)

先着定員**130名**(予定)

右記の二次元コードあるいは以下のURLから、
お一人様ずつのお申込みが必要です。



<https://business.form-mailer.jp/fms/fe79b950371190>

受付期間

2026年
10月26日(月)～11月27日(金)

(ただし定員になり次第締め切ります)

問い合わせ

cel2@osakagas.co.jp
(大阪ガスネットワーク(株)エネルギー・文化研究所)

